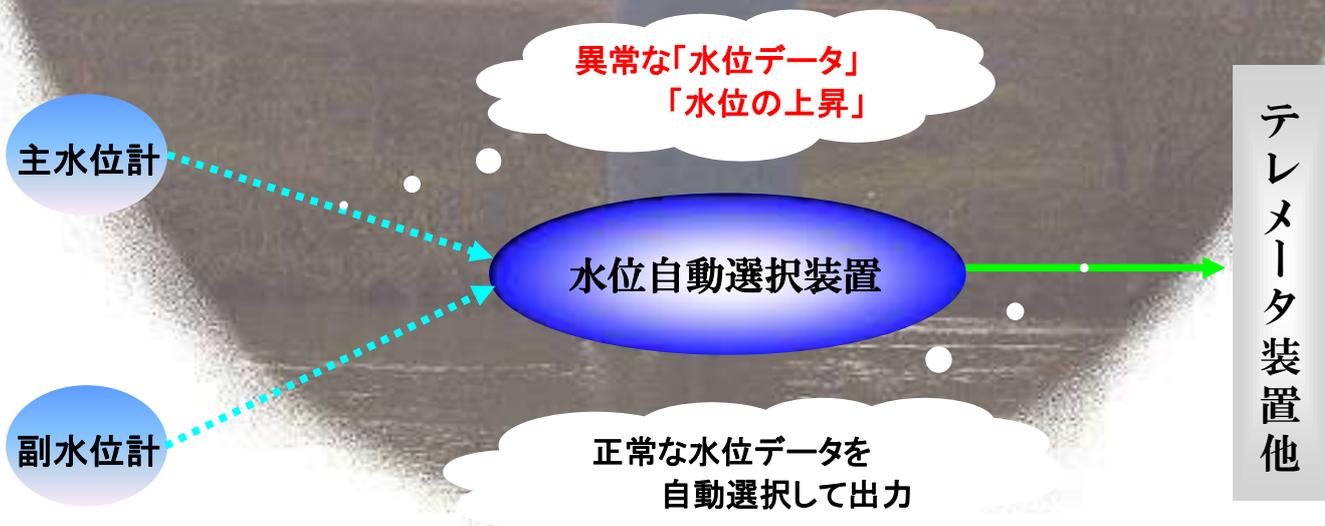


水位自動切替装置

河川に整備された水文観測所（水位観測所）の水位計信号（BCD）について異常値等を自動診断し、テレメータへの出力を行う装置。

水位計が2重化された観測所では、「被雷等」によって「異常データ」が発生した場合、手動（コネクタの差替え）にてテレメータ出力を変更する必要がありました。



<< 主 機 能 >>

【出力水位の自動切替機能】（水位自動診断機能）

水位センサーが、被雷によって故障した場合、出力が一定の数値に固定して出力されるケースが多く見られます。

「例」 正常値<0.25m> 被雷後<3.56m>

この様に、河川の計画水位よりも低いレベルで出力が固定された場合、現地調査を行わなければ「河川水位の上昇」と「水位計の故障」の区別が出来ませんでした。

本装置では、入力された2量の水位データを常時監視し、一方の水位が不自然に上昇した場合、**正常な水位データを自動選択**し、テレメータへの出力を切り替えます。

【多種入力信号に対応】

水位観測所では、「水研62型水位計」「水晶式水位計」など、多種多様なメーカーの水位計が導入されています。たとえば同じ「水研62型水位計」であっても、メーカー・仕様によって出力される信号は異なります。

本装置では、**あらゆる水位計からの信号（BCD信号）を入力（接続）が可能**であり、導入に関する設計が容易です。

【水位データ、切替記録の記録機能】

入力される2量の水位データは、SDカードへ記録されるため、各**水位計のデータロガーとしての機能**も備えていますので、

<< 装 置 仕 様 >>

【 水位自動選択装置 】



〈一般仕様〉	電 源	DC12V (9V~18V)
	消費電流	最大0.30A/DC12V
	設置環境	0℃~40℃ 85%以下(結露なきこと)
	取付方法	専用金具, JISラックマウント
	寸 法	W430.0×D230.0×H99.0 突起物除く
	重 量	約3.5Kg(取付金具除く)
	記 録	MMCカード (SDカード) TXT形式
	表 示	水位表示 LED表示器 4桁×2 状態表示 LEDランプ 4点(電源ランプ除く)
〈測定仕様〉	出力切替条件	優先選択(主・副水位設定) 水位計状態(エラー、読み取り不可等の場合) 水位範囲(任意設定のデータ範囲外の場合) 異常水位上昇(任意設定の間隔、上昇範囲に達した場合)
	データ記録間隔	毎正時及び任意設定間隔
	記録内容	日時、主・副水位データ、制御記録(イベント発生時)
〈入出力仕様〉	入 力	(データ形式) BCD4桁、奇数パリティ 極性、異常入力信号 読取り可能 ビジー信号出力 (入力数) 2量 (入力形式) 負論理 - 無電圧接点 半導体接点 オープンコレクタ (接続水位計) 接点式ADコンバータ内蔵自記水位計 水圧式水位計(水晶式水位計含む)で 無電圧BCD信号出力を有する機器 (入力方式) ビジー方式、データロック方式
	出 力	(データ形式) BCD4桁、奇数パリティ 極性、異常入力信号 出力可能 (出力数) 1量(自動・手動選択水位)

～ お問い合わせは ～



株式会社ビオシス 広島営業所

〒739-1751 広島市安佐北区深川2-32-1-105

TEL : 082 (843) 7050 FAX : 082 (847) 3152